

○ 1-3 県内の災害対応

【寄付協力のお願ひ】

救うことを、つづける。

あなたのご支援が被災者を救います！

赤十字はみなさまからの寄付で災害救済などの活動を行っている民間団体です。これからの赤十字の活動を支援していただくため、赤十字の活動へのご理解と活動資金へのご協力をあきらしくおねがいいたします。



【新潟県内で起きた災害時の活動】

救うことを、つづける。




7.13 水害

2004年7月13日、中越地方を中心とした地域を記録的な集中豪雨が降り、五十嵐川、又井川川など6河川で11箇所が氾濫しました。住家被害は、全次から約1万4千棟におよび、日中は救助チーム32隊（198名）を派遣し、1,119名を救助したほか、救助物資（25,584包）を配布しました。

救うことを、つづける。



中越大地震災

2004年10月23日、新潟県中越地方で大きな地震が発生。新潟県の川口町で震度7、小千谷市、山内郡村、小国町で震度6強を記録した大震災となりました。この災害で日赤は「緊急災害対応」を遂行する緊急救助チーム296計（3,456名）を派遣し、死1万2千名を救助するとともに約4,300名の被災者へごちそうのケアを行いました。

救うことを、つづける。




平成18年豪雪

2005年12月から2006年2月にかけて発生した豪雪。中越地方と南越前などの広域が被災して孤立状態となった地域への緊急対応のため、緊急チーム1隊（7名）を派遣し、48名に緊急対応物資を届けました。

救うことを、つづける。



中越沖地震

中越大地震から約3年を経た2007年7月16日、中越地方を中心に再び大きな地震が発生し、新潟市、長岡市、新潟県、米野町で震度6強を記録しました。日赤は、緊急チーム44隊（363名）を派遣し、2,650名を救助するとともに、救急物資（7,625箱）の配布を行いました。

救うことを、つづける。




糸魚川大規模火災

2016年12月22日、糸魚川市で約30分間続く大規模火災が発生し、糸魚川町から日本海伊豆半島にかけて約10kmに大きく焼夷が及ぼされました。新潟県消防局より、日赤は緊急救助をお助けと緊急チーム1隊（5名）を派遣し、新潟市で緊急対応物資を行いました。